



ユナイテッド航空 関西国際空港初の B787 定期便就航を決定

ユナイテッド航空(UA)は 2014 年 4 月 9 日より、関空＝サンフランシスコ線に最新鋭機ボーイング 787 型機(ドリームライナー)を就航させることを決定しました。なお、関西空港としては初の B787 型機の定期便就航の決定となります。

B787 型機は、低炭素排出や低燃費性能の向上により環境に優しい航空機といわれており、当社が推進する環境への取組み「スマート愛ランド構想」※1 にも寄与するものと考えております。また機内サービス設備にも最新の技術が投入されており、北米方面への旅客の皆様により快適な「空の旅」をお届けできるものと期待されます。

○B787 型機就航開始日

2014 年 4 月 9 日より

○関空＝サンフランシスコ路線スケジュール ※2

UA168 便	関空	16:45 発	サンフランシスコ	10:25 着	(毎日運航)
UA167 便	サンフランシスコ	10:30 発	関空	14:30 着 (翌日)	(毎日運航)

○機材仕様

型式	ボーイング B787 ドリームライナー		
座席	ユナイテッド・ビジネスファースト	36 席	
	ユナイテッド・エコノミープラス	70 席	
	ユナイテッド・エコノミー	113 席	(計 219 席)

※1 関西国際空港「スマート愛ランド構想」 <http://www.nkiac.co.jp/env/kix/eco/index.html>

※2 2014 年 4 月 9 日よりの便名とスケジュールとなります。

※3 関係国政府の認可取得を条件とします。また、スケジュール等は変更となる場合があります。



ユナイテッド航空 ボーイング B787 型機(画像提供:ユナイテッド航空)

United Airlines
Worldwide Media Relations
872.825.8640
media.relations@united.com

2013 年 8 月 21 日

ユナイテッド航空、 ボーイング 787 ドリームライナーの日本路線への追加導入を決定

ーボーイング 787 ドリームライナーを日本 4 路線で運航へ。関空へは初のドリームライナーにー

ユナイテッド航空(本社:シカゴ、会長、社長兼最高経営責任者:ジェフ・スマイゼック)はこのほど、ボーイング 787 ドリームライナーを新たに日本 2 路線へ追加導入すること決定したと発表しました。まず、2013 年 11 月 6 日より、同社のハブ空港である成田国際空港とシアトル・タコマ国際空港間を毎日結ぶ路線に現行のボーイング 777-200 型機に替わり、ボーイング 787 型機を導入します。また、2014 年 4 月 9 日からは、毎日運航の関西-サンフランシスコ路線にも、現行のボーイング 777-200 型機に替わり、同じく 787 型機を導入します。ユナイテッド航空は、現在、北米航空会社で唯一 787 型機を運航しています。

ユナイテッド航空、太平洋地区営業担当支社長のマット・ミラーは「この度、日本 2 路線にドリームライナーを追加導入できることを嬉しく思います。これにより、弊社は日本 4 路線でドリームライナーを運航することになり、業界をリードするさらに快適な機内サービスを日本のお客様にご提供できるようになります」と述べています。

ユナイテッド航空は、日本市場において 2013 年 6 月 11 日より 787 型機にて毎日運航の成田-デンバー路線を就航させたほか、今月 3 日からは成田-ロサンゼルス路線において、従来の 777-200 型機に替わり 787 型機へと機材を変更しました。今回の成田-シアトル路線、および関西-サンフランシスコ路線への導入を含めると、同社の日本市場における 787 型機の就航路線数は合計 4 路線となります。また、現段階において、関西国際空港への 787 型機の就航を表明したのはユナイテッド航空が初となります。

B787 型機運航スケジュールは以下の通りです。

成田-シアトル路線 (2013 年 11 月 6 日より)

	便名	運航曜日	出発	到着
往路	UA104	毎日	東京/成田 18:35	シアトル 10:10
復路	UA105	毎日	シアトル 12:10	東京/成田 15:40 (翌日着)

関西-サンフランシスコ路線 (2014 年 4 月 9 日より)

	便名	運航曜日	出発	到着
往路	UA168	毎日	関西 16:45	サンフランシスコ 10:25
復路	UA167	毎日	サンフランシスコ 10:30	関西 14:30 (翌日着)

同路線に使用されるボーイング 787 ドリームライナー(ユナイテッド・ビジネスファースト 36 席、ユナイテッド・エコノミープラス 70 席、ユナイテッド・エコノミー 113 席)は、乗客に革新的な空の旅を提供するとともに、これまでになく運航効率、快適性に加え、二酸化炭素等の排出量の低減を実現しています。乗客は、従来機と比較し、改良された機内照明、より大きな窓、より広い頭上収納棚、より地上に近い客室与圧、強化された換気システムなどにより、さらに快適なフライトを楽しむことが可能です。また、全席にオンデマンド型エンターテインメントシステムを搭載しているほか、長距離路線においては、白昼や夜間の自然な光を再現する機内照明を体験できます。787 型機は機体への軽量な複合材の使用と最新のエンジン、さらには空力特性に優れた機体デザインにより、同サイズの在来機に比べ、より遠くへ、より速く、そしてより効率的に飛行することが可能となっています。

ユナイテッド航空について

ユナイテッド航空は、ユナイテッド・エクスプレスとともに、世界 6 大陸の 360 以上の空港へ毎日平均 5,341 便のフライトを運航しています。2012 年、ユナイテッド航空は約 200 万便のフライトで、延べ 1 億 4000 万人の旅客を輸送し、その輸送量は世界の航空会社の中で最大となりました。ユナイテッド航空は、機内プロダクト改善への投資を継続しており、そのファーストクラスとビジネスクラスにおけるフラットベッドシート数と、エコノミークラスにおける足元の広いエクストラレグルームシート数では北米航空会社の中でトップを誇ります。2013 年、ユナイテッド航空は、米国の国際線を運航する航空会社の中で初めて、長距離国際路線における衛星利用の Wi-Fi サービスを開始しました。また、200 機にディレク TV を搭載し、旅客により多くのライブテレビ番組へのアクセスを提供しており、その TV 搭載機数は世界の航空会社の中でトップを誇ります。さらに、ユナイテッド航空は約 700 機に上る主要路線用機材を運航しており、機材への大規模投資も行っています。2013 年中には、20 機以上のボーイング社製新機材の受領を予定しており、引き続き機材の最新化を進めます。同社は、業界をリードするグローバルな路線網をさらに拡大しており、2012 年には国際線 9 路線と米国内線 18 路線を開設しました。また、ユナイテッド航空はビジネストラベラー誌において 2012 年度の北米の最優秀航空会社として選出され、米グローバルトラベラー誌の読者投票においても、同社のマイレージプラスが 9 年連続で最優秀マイレージプログラムに選出されています。2013 年 5 月に IdeaWorksCompany より発行の第 4 回 Switchfly Reward Seat Availability Survey によると、ユナイテッド航空は国際線を運航する米航空会社の中でマイレージプログラムの特典旅行用の座席を最も提供している航空会社となっています。ユナイテッド航空は、スターアライアンスの創設メンバーで、現在、加盟航空会社 28 社と共に、世界 195 カ国に就航しています。ユナイテッド航空の 85,000 人を超える社員は米国の全州と世界中の国々に在住しています。ユナイテッド航空についての詳しい情報は united.com をご参照、または[ツイッター](#)、[フェイスブック](#)をフォローしてください。ユナイテッド航空の親会社であるユナイテッド・コンチネンタル・ホールディングス・インクは、ニューヨーク証券取引所(NYSE)に UAL のシンボルで上場しています。